

# くろべ水の少年団

黒部川が伝える水の大切さ・こわさ

## くろべ 水の少年団

くろべ水の少年団  
指導者協議会会長：杉澤 與一

指導教諭：能澤 祐一  
西田 五郎  
滑川 徳子

発表児童：7名



くろべ水の少年団は、黒部川扇地が環境省から「全国名水百選」に認定されたのを機に平成4年に誕生し、今年で17回目を迎えていた。

団員は市内11小学校5・6年生の希望者によって結成され、主な活動は黒部川に親しみ「水の働きや大切さを理解し、水を愛する心」を育み、黒部名水会とも交流して水環境を守る活動を推進している。平成13年の10周年記念誌発行や平成15年世界水フォーラムでの実践発表などで全国からも注目されるようになった。



発表テーマ

### 『郷土の水環境を調べる』

- (1)団の紹介・活動の概略
- (2)水生生物などによる水質調査
- (3)水の働きとこわさ
- (4)水の大切さと環境保全

西田 五郎 先生より

### 郷土の自然環境に興味関心を持ち、 その保全に努める子供の育成

今年は、31名が入団しました。団員は6班編成にし各班に1名以上の指導者が付き、学習効果と安全を図りました。多くの子供たちは、野外に出て自然と触れ合う機会が少なく郷土の自然環境についてあまり知りません。活動に当たっては、この事に興味関心を持ち自然の見方や考え方を身に付けてもらうため常に学習のポイントを周知するよう事前に、目的や自然との触れ合い方をまとめ、班活動でも徹底するよう留意してきました。各学校から集った子供たちは活動を進めていくにつれ、協力し助け合い、楽しく取り組むようになりました。今後は黒部川以外の身近かな河川についても水質調査等を行い比較検討し、特徴をまとめていきたいと考えています。



## 考えたこと！感じたこと！

### くろべ水の少年団の活動を通して

大浦 雄一郎(6年生)

ぼくは、くろべ水の少年団の活動を通して一番に心に残ったのは黒部川上流鐘釣の水質調査です。黒部峡谷鉄道の鐘釣駅から川原に下りた所で水質調査を行いました。

本流の水はとても冷たく、きれいで川底まで見えました。その川原には本流とは全く逆のお湯が湧き出でてびっくりしました。そこで採取した水生物はきれいな水にしかいないものばかりで、PHやCODの測定結果からもきれいな水と分かりとてもうれしかったです。くろべ水の少年団で、普通ではなかなか体験できない貴重な体験が出来てとても楽しかったです。

この思い出を大切にして学んだことを活かし、生活に役立てていきたいと思いました。



▲6月8日(日)結団式。水質調査に係る事前説明をスライドにて学習。



▲7月6日(日)生地の湧水調査。1秒に1リットルの水の量に匹敵。

PH、CODとも良い値、よかったです。  
はい、すぐ記録係に渡して♪



▲7月25日(金)黒部川水生生物などによる水質調査(上流部)



▲8月5日(火)北アルプス源流調査。夏なのに、まだこんなに雪が残っている。さあ、調査するぞ！



▲8月30日(土)黒部川水生生物などによる水質調査。下流部は上流部と違つてあまり水は冷たくないので、調査がやり易いなあ～。

### 学習テーマの設定

#### 創立17年目の活動スタート

今年で創立17年目のくろべ水の少年団に市内11小学校から31名の団員が集まり、黒部川源流の立山、黒部峡谷上流の鐘釣、黒部川の中流、下流、河口と荒俣海岸まで水の流れをたどり活動しました。



#### 平成20年度の活動目標

##### 1 水生生物などによる水質調査

##### 2 郊外の水環境を調べる (水の動きとこわさについて)

##### 3 水の大切さと環境保全

3つの活動目標に取り組む  
平成20年度の活動目標は、水生生物などによる水質調査、郷土の水環境を調べる(水の動きとこわさについて)、そして水の大切さと環境保全についてとしました。

### 学習の展開

#### 上流から下流まできれい

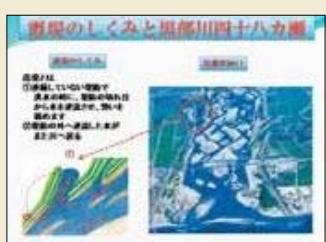
水温、PHやCODの測定、水生生物の採集など水質調査方法を実習した後、上流、中流、下流部の3か所で調査した結果、黒部川は昨年と同じく、上流から下流まで水質階級1のきれいな川であると分かりました。



結成以来、無事故で活動！  
水の少年団では水質調査の前には必ず水難防止のためライフジャケットを着用し、注意事項を確認しています。結成以来、無事故で活動しています。これからさらに、この記録を伸ばすよう努力していきます。

#### 洪水から堤防を守る知恵

昭和44年の大洪水の水の高さを伝える旅館を見学し洪水のこわさを実感！洪水から堤防を守る露堤や水制のしくみを学び、平成13年には宇奈月ダムが完成して洪水対策に力を発揮していると知りました。



#### 暮らしが支えるわき水

黒部川扇状地の沿岸部にはきれいな伏流水が湧き、生活用水に使われています。共同洗い場は階段式で、それぞれ使い道が決まっており、生地地区の皆さんは協力してきれいな水を守っています。



#### もっと水に親しみ守りたい

今年も地域のみさんと一緒に荒俣海岸を清掃し、活動のしめくくりに黒部川河口のゴミ拾いもしました。学校や家庭では体験できない活動から、水に親しみ、水を守ることを学び、他校の友だちもできました！

